

デイブレ通信!

04-F ツーリングが生きがい



こんにちは、りゅうるです。いつもペーパーを手にとってくださりありがとうございます。今回はバイクの話をしたと思います。ほとんどのみなさんにとって、バイクは必要のないなじみの薄いものだと思います。危険で道楽のための乗り物、そういうイメージは、あながち間違っていないと思います。

暖かくなってきたので、毎週のようにツーリングに出かけていますが、バイクの免許を取ろうと思ったのは、突発的な思ひ付きでした。学生のころ、実家に帰って休息していたとき、朝目覚めて突然、「バイクに乗りたい!」と天啓のようなものが降りてきたのです。車を運転すること自体は好きで、免許取得可能になったらすぐに取りに行きましたし、いつも父の運転する助手席に乗って、マップを見て道案内をするのが大好きだったので、いつか自分も運転したかったのです。初運転で長野県の志賀高原の山越えをしたくらいに、運転には自信があり楽しいものでした。それで満足していたのに、なぜだか急に。本当にいまでもわかりません。バイクの教習に 雨の日も寒い冬でも一生懸命通い、最速最短で取得、すぐに中古の黒のバイクを買いました。本当はこの時点から青いバイクに乗りたかったんですけどね。予算とタイミングでそうになりました。

最初の相棒はスズキの Bandit250 という故障が多発する厄介ものでした。このバイクがなかなか走らなかつたので、出かけようするとエンジンがかからない、旅先でも突然不動になる、自分で整備に挑戦したらまったく動かなくなる。クラッチやブレーキのワイヤーが切れやすいのも危なかったです。燃費も異様に悪い。それでも田舎の学校付近の山道を毎日のように乗り回して、迷った坂道でUターンしようとして転んだり、危ないこともたくさんしました。坂道で倒れたバイク、絶対に起こせなかつたかと思いましたが。通行車が来て、なんとかせねばと踏ん張ったら 火事場の馬鹿力が奇跡的に発揮できました。

数年で4万キロくらいは走ったのですが、ついに高速道路に落ちていたタイヤに乗り上げるという大事故で廃車に。骨盤骨折・全身打撲・半身擦過傷という九死に一生、あの時死ななかつたのが不思議なくらいです。

それでも生かされてしまった。人間いつ死ぬかわからない、悔いのないようできることはすぐやろうと決めるきっかけになったのです。

それでもバイクで疾走することがまだ大好きでした。次こそ青いバイクを…… そう思っていたのに、選ばれたのは赤の Bandit250 でした。たまたま店頭にあった、Bandit250 の赤も素敵なか色だったんですよ。乗りなれたバイクだし取り回しも覚えてると、この新相棒で北海道を横断したりもしました。関東もほとんどの観光地を踏破しました。ところが、それを終えられたころには、病気が最悪の状況に進行して、バイクに乗る気力すらもない空白の日々が数年続きました。もはやバイクの整備をする費用もなく、ろくに乗れていない、だんだんと錆びて色あせていく相棒を見るのがつらくて。資金も尽きて、整備ができる Bandit 愛好家さんに譲ることになりました。

そしてボロボロの身体でなんとか生きるために仕事をする、ただ時間をつぶすだけのような退屈な仕事。もうつらいなら長野の実家に帰ってこいと催促。だけど、向こうには仕事もないし、もう少しだけチャレンジしたかったのです、生き残った意味を探して。そんな中で、近所にオープンしたカワサキプラザ。ある日通りかかった店頭飾ってあったのは、夢にまで見た理想の風合いの青色の Ninja250 という有名なバイク。しかもフルカウルという、レーサーが乗るような鎧をまとったようなあこがれのフォルムでした。それはモデルチェンジ目前で、いま買わないと青はなくなるかもと聞いて、すぐにローンを組みました。そしてバイクを維持するためだけに生きて働きました。医者からは乗らないように言われていたのですが、それでも稀に乗ると、気分を軽くしてくれるものでした。それが、現在の相棒なのです。それからはなぜだか、ほんの少しずつですが、状況は良い方向に向かっていきました。働くことに意味が持たからかもしれない。

好きなことだけで生きていられればそれがいちばんですが、誰にでも夜明けが訪れるだなんてこともありません。でも、働くことをあきらめてしまっていたら、夢をあきらめてしまっていたら。そしてリュールくんが助けに来てくれなかつたら。いつもの決まり文句ですが、いまの自分はここにいません。自分は運がよかったのです。いまの仕事に就いて、理解を得て仕事をしながら、好きなことに没頭できる。それがたとえ"独り"だったとしても。10年以上のつらく長い日々でしたし、いまも"独り"ですが、これからは違います。まだまだ現相棒と行きたいところがたくさんあります。つくりたいものがたくさんあります。リュールくんもそばにいてくれます。まだまだ心には空っぽの空間がたくさんありますが、それを埋めるつもりで。これからの活動も、応援よろしくをお願いします。

イベント限定品

- ・ [NEW!] 異世界からやってきた少年とふたり暮らしをはじめ 10 年以上経ちました II
- ・ ペーパー Vol.3 / [NEW!] Vol.4
- ・ [NEW!] 夏仕様両面ポストカード



BOOTH でグッズを購入する

- ・ SD アクリルキーホルダー (封緘封筒入り)
- ・ SD ステッカー・アクリルブロック・コースター
- ・ 既刊誌・季刊ペーパーセット・等身大抱き枕カバー



STORE でグッズを購入する

- ・ マグカップ・グラス・タンブラー
- ・ バンダナ・タオル
- ・ クリアソフトスマホケース



クリアファイル / ステッカー / ペーパー印刷 / ポストカード :

株式会社グラフィック

ホログラムトレーディングカード印刷 : 株式会社プレス・トーク

SD アクリルキーホルダー作成 : アクリルグッズの達人

アクリルブロック印刷 : きょうゆう印刷オンデマンド

同人誌印刷 : 金沢印刷



サークル Twitter



ホームページ

PROJECT EAGLE りゅうる

Twitter : @ryuru

HP : <http://project-eagle.hawkeyejp.com/>



デイブレ通信!

04-B パラレル世界線が存在

やっほー こんにちは! リュールです!

さいきん知っただけどさ おれの住んでいた世界 っていうか国さ けっこー田舎らしいんだよね 交易こそ盛んだけど
それは都市部だけで なんかも電気が発電機がろうじておいてあるようなレベル 農業が盛んな国だったから まあ農耕機くらいはたまにみかけた
電話も役所に引いてあるくらい いわゆる辺境 日本の中でもそういう場所ってあるよね そんなせまい世界で暮らしていたんだ
鍛冶の街だったから水道はあったけど 発電っていうか 機械みたいなものの動力源は おもに川の水力だったし いまさらながらびっくりしてる
地図だってさ みんなじぶんの国の地図しかふつうみないじゃん だから あの山脈の向こうには何があるんだろうなあとが
そこはもう隣の国だったりするからさ あんまり知ることができなかったんだ だから 陽が昇る空 陽が沈む空 変化する空を眺めていたんだよ
あの山の頂上に立ちたい 向こうが知りたい 陽や月がどこからのぼるのかみてみたい どこへ沈んでいくのかみてみたかった
いまは地球はまるくて 宇宙があって 山の向こうがあることを知ることができたけど おれの世界のことについてなんては ぜんぶ説明できない
まほうで浮いてる国もあるらしい 機械産業に特化した国もちゃんとあるらしい 行ったことなかっただけ まだ知らなかっただけ
この世界みたいに 国同士で手をとりあって みたいなことがなくて
なんつーか おたがい最低限の交易だけでできればいい みたいな感じ
うちの国の技術・情報は渡さないぞ! って どこも大きな壁があった
亜人種族(ダブル)も そこだけで世界が開けていて
大都市でたまにみかける程度の めずらしいことだったよ

それがいつか 異なる種族間同士が手を取りあって
ひとつのことを成さねばならぬ時が来るんだって
それまでにどれほどの苦難があるんだろう
おれはそこに巻き込まれる中心人物なんだそう
できればこの世界で平穩に暮らし続けたい・・・

こちらの世界に来たおれは 分岐したパラレルの存在としてさ
本編は別で展開してくれればいい うん それがいいぜ!
DAYBREAKERS!!のおれ がんばれ!
この世界のおれにも役目があるからさ がんばるけどさ
おれの背中はおれにしか預けられない だから そっちは任せた!
でも いまのおれが帰ったら 無双できるかな それならありがたな・・・

なにはともあれ うちのーちゃんが物語を書かないと 時は止まったまま
だから いまできることを着実に 手助けしていくつもりだよ
これからも 応援よろしくな!



アルセウス配信用色替え

VTuber 活動応援品

・ボイス目覚まし時計
(いちばん貢献度の高い支援になります)



Twitter



YouTube

PROJECT EAGLE リュール・ガイハード

Twitter : @Ruhl Guihard
チャンネル : <https://www.youtube.com/DaybreakersTV>